

事業所名		カルチャーズデイ保土ヶ谷				支援プログラム				作成日		2025 年		3 月		1 日	
法人（事業所）理念		子どもたちが未来で輝き、楽しく充実した人生を歩めるように、最良の居場所・コミュニティ・支援を創造します。 一人ひとりの夢を大切にし、その実現を全力でサポートします。															
支援方針		利用児童及び保護者の意向、利用児童の特性、その他の事情を踏まえた放課後等デイサービス個別支援計画を作成し、これに基づき利用児童に対して指定放課後等デイサービスを提供するとともに、その効果について継続的な評価を実施すること、その他の措置を講ずることにより利用児童に対して適切かつ効果的に指定放課後等デイサービスを提供する。															
営業時間		学校開業日 13 時 30 分から 17 時 30 分まで 学校休業日 10 時 00 分 16 時 00 分				送迎実施の有無		あり なし ※地域限定									
		支 援 内 容															
本人支援	健康・生活	来所時は毎回体温計測と目視、口頭での健康観察を行っています。 手洗いと手指消毒の正しいやり方を分かりやすい視覚支援で表示し、励行します。 日々のご家庭での生活をもとに、食事、排泄、整容、体調管理など日常生活に必要なスキルを身につけられるよう支援します。															
	運動・感覚	公園での運動遊び、散歩、遊具遊び、ボール遊びなどの粗大運動を行い、ボディイメージの向上を促します。 手足を別々に動かす強調運動、風船やボールを使った眼球運動を行います。固有覚・前庭覚に刺激を与える運動を行い、姿勢保持や筋力の向上を図ります。 スライム作りや粘土工作などの感覚遊びを通して指先の感覚を養います。 はさみやのりを使う工作やビーズアクセサリー作りなどで巧緻操作の向上を目指します。															
	認知・行動	1日の流れは絵や短い文でホワイトボードに提示し、見通しを持てるように支援します。 個々の発達段階や認知機能などの特性を把握し、配慮しながらそのお子様に合ったプログラムを提供します。 SSTを通して感情のコントロールを練習します。認知の偏りやこだわりから起こる行動に対し適切な行動を促します。															
	言語 コミュニケーション	少人数でのSSTを通して自分の気持ちを表現したり、適切な会話の間の取り方や言葉遣いを練習します。 1対1または複数人でのやり取りを通して、会話や説明に必要な語彙を増やします。 自分の話をするだけでなく、相手を注視し聞く姿勢を身につけられるよう支援します。 タブレット等のコミュニケーション機器を用いた多様な意思伝達を適切に活用することを目指します。															
	人間関係 社会性	特に集団活動でのルールなどは視覚化し、分かりやすい言葉や絵で提示します。 一人遊び（パソコンや読書など）、並行遊び（レゴブロックなど）、ルールのある遊び（鬼ごっこやフルーツバスケットなど）を行い、スモールステップで対人関係スキルや社会的ルールの習得を促します。 地域交流や異年齢での活動を通して、地域での仲間づくりや相互的な信頼関係の形成を支援します。															
家族支援		送迎時や連絡帳にてお子様の様子や行動をお伝えします。 6ヶ月に1回個別支援計画書の見直しと更新の面談を行います。 その他にも随時、面談を行います。				移行支援		入所時や退所時、進学などの際に必要に応じて児童発達支援事業所や保育所、幼稚園、学校などの関係機関と主に相談支援事業所を通して連携と情報の共有を行います。									
地域支援・地域連携		地域のイベントに参加します。 国際交流を行っています。 地域の公園や施設に出かけ、親しめるよう支援します。				職員の質の向上		サービス提供前のミーティングを毎回、反町教室との合同会議を月1回行っています。定期的に虐待防止研修を実施します。 随時、行動に課題のあるお子様の支援方針の話し合いを行っています。									
主な行事等		季節の制作、防災訓練、七夕イベント、外食イベント、おやつ作り、ハロウィンパーティー、クリスマスパーティー、お正月遊び、節分、バレンタインイベント、外出活動など															